

庁舎概要等

■庁舎の概要

項 目	本庁舎	甚目寺庁舎	七宝庁舎
住 所	木田戊亥 18 番地 1	甚目寺二伴田 76 番地	七宝町桂城之堀 1 番地
公共交通	名鉄津島線木田駅（徒歩 10 分）	名鉄津島線甚目寺駅（徒歩 8 分）	名鉄津島線七宝駅（徒歩 約 30 分） 名鉄バス七宝庁舎前停留所（徒歩 3 分）
建設時期	昭和 49 年 2 月 昭和 63 年 3 月（増築）	昭和 48 年 8 月 平成元年 7 月（増築）	昭和 51 年 12 月 平成元年 1 月（増築）
施設規模	鉄筋コンクリート造 3 階建、塔屋 3 階 車庫棟・鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階建	鉄筋コンクリート造 3 階建、塔屋 4 階 車庫倉庫棟鉄骨造平屋建	鉄筋コンクリート造 3 階建・塔屋 1 階 車庫棟・鉄筋コンクリート造平屋建
延床面積	4,453 m ²	4,823.6 m ²	3,939.85 m ²
建設面積	2,058.19 m ²	2,236 m ²	1,838.86 m ²
敷地面積	12,027 m ² （中央公民館敷地含む）	7,712 m ²	5,876.96 m ²
借地面積	5,771.57 m ²	—————	1,656.00 m ²
耐震対策	調査実施（有・無） H21.3 耐震工事済	調査実施（有・無） H18.9 耐震工事済	調査実施（有・無） 未施工
駐 車 場 （H21.6.1 現在）	257 台（内身障者用 4 台、 公民館共用）	104 台（内身障者用 3 台）	120 台（内身障者用 2 台）
公用車車庫	26 台	15 台	13 台
配置人数 （H23.4.1） 臨職除く	133 名	126 名	70 名

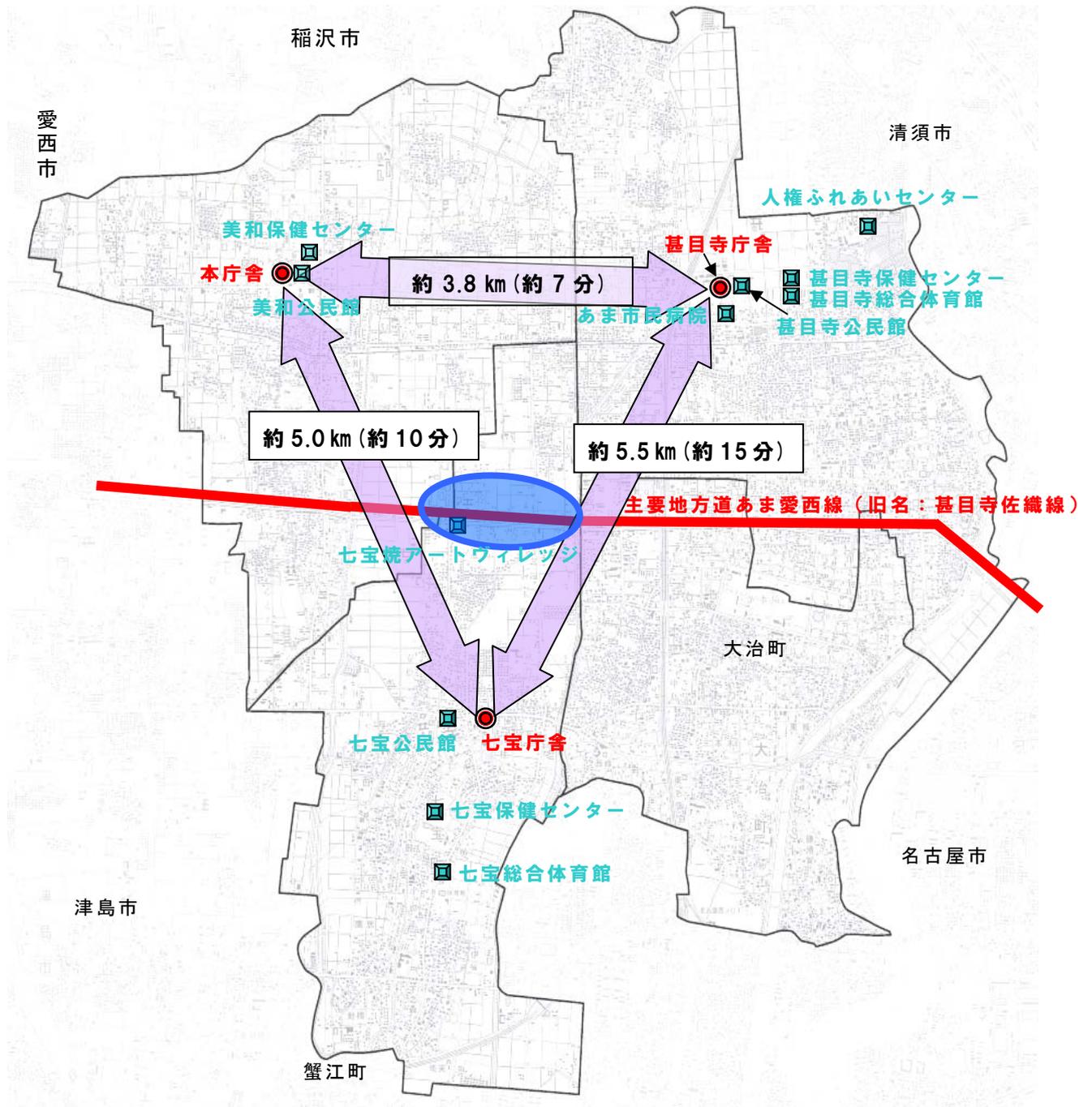
（※七宝・美和・甚目寺町合併協議会作成資料等より）

■部署配置状況（H23.4.1 現在）

方式	あま市役所（美和） （本庁舎）	甚目寺庁舎 （分庁舎）	七宝庁舎 （分庁舎）
分庁方式 総合支所方式 併用	市長・副市長 (2) 企画財政部 企画政策課 (12) 人事秘書課 (9) 財政課 (7) 情報課 (6) 人権推進課 (5)		
	総務部 総務課 (13) 市民サービスセンター (10) 安全安心課 (9) 税務課 (26) 収納課 (10)	甚目寺支所 市民サービスセンター (7)	七宝支所 市民サービスセンター (9)
		市民生活部 市民課 (13) 保険医療課 (26) 環境衛生課 (9)	
	包括支援センター (-)	福祉部 〔福祉事務所〕 社会福祉課 (29) 高齢福祉課 (10) 包括支援センター (2) 子育て支援課 (22)	包括支援センター (1)
			建設産業部 都市計画課 (12) 土木課 (10) 産業振興課 (12) 上水道課 (12) 下水道課 (11)
	会計管理者 会計課 (5)	会計係 (3)	会計係 (3)
	教育長 (1) 教育委員会事務局教育部 学校教育課 (15)		
		議会事務局 議事課 (5)	
	監査・公平委員会 監査・公平委員会事務局 (3)		

※（ ）内は職員数（嘱託・臨時職員等除く）であり、部長は各部の最上段に記載されている課においてカウントしている。

■庁舎位置図



記号	種 別
	新市基本計画に明記されている建設候補地域
	庁舎
	主な公共施設 (職員常駐)

※庁舎間の距離及び時間は、主要幹線道路を自動車で行った場合の概ねの目安。

■庁舎運用方式によるメリットとデメリット

項目	形態	メリット	デメリット
市民利便性 市民意識	総合庁舎	○ワンストップサービスの実現により効率的なサービス提供が可能となる ○市の一体感の醸成に繋がる	●庁舎の整備場所によっては庁舎が遠くなる
	分・支併用	○市民ＳＣで対応できる業務なら近くの庁舎で用が済む	●内容によっては複数庁舎へ行かなければならない ●どの庁舎にどの部署があるのか分かりにくい
コスト	総合庁舎	○維持管理経費の削減が図れる ○最新設備の導入により光熱水費等の削減が図れる	●整備費用が高額である ●整備場所によっては用地取得費も必要になる
	分・支併用	○整備費用が不要	●維持管理経費が高む ●修繕費用が高む ●継続的に借地料が必要
行政事務	総合庁舎	○庁舎間移動の手間が省け事務の効率化が図れる ○定員適正化が図りやすい	
	分・支併用		●部課間の連携や決裁等に時間がかかり非効率である ●サービスセンター等重複業務が発生する ●定員適正化が図りにくい
災害時等 有事対応	総合庁舎	○指揮・命令系統が明確になる	●現場到着に時間がかかることが懸念される
	分・支併用	○素早い現場到着が可能	●指揮・命令の伝達に時間がかかる懸念がある

■市民サービスセンターの概要（H23.4.1 現在）

SC名	職員数	パート数	窓口取扱業務			備考
			総務部門	市民生活部門	福祉部門	
美和	10	2		○	○	
甚目寺	7	1	○			庁舎管理
七宝	9	6	○	○	○	庁舎管理

■アンケート結果

【合併前】(H21.5 実施)

◇新市のまちづくりに関する住民意識調査の概要

- ・ 20歳以上の在住者 4,000 人を無作為抽出し郵送による配布・回収により実施
- ・ 回収数 2,226 票 (55.7%)

《設問》合併に期待すること（複数回答可）

- 利用できる公共窓口・施設の増加による生活面での利便性の向上 (38.1%、3位)

《設問》合併に際して不安に感じていること（複数回答可）

- 公共施設の統廃合が進み、生活が不便になるのではないか (38.5%、3位)
- 役場が遠くなって不便にならないか (36.5%、4位)

【合併後】(H23.2 実施)

◇住民意向調査の概要

- ・ 20歳以上の在住者 4,000 人を無作為抽出し郵送による配布・回収により実施
- ・ 回収数 1,639 票 (41.0%)

《設問》

現在、あま市の庁舎は3つあり、行政分野ごとに場所が分かれています。市民の窓口として各庁舎に市民サービスセンターを設置しています。この分庁舎方式について、どのようにお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

選 択 肢	件 数	比 率
1. 不便を感じている	580	35.6%
2. 不便を感じていない	914	56.1%
3. その他	89	5.5%
無回答	47	2.9%
計	1,630	100.0%

※複数回答による集計除外 9 件

